兵庫県立社高等学校体育科

兵庫県立社高等学校体育科は、昭和 40 (1964) 年に全国で３番目に設置された、兵庫県立高校では唯一の、伝統ある学科です。広大な敷地と恵まれた施設の中で、競技力の向上と将来の体育・スポーツ指導者の育成をめざし、学習と部活動の両立に意欲的に励んでいます。

10 年毎に見る、社高校体育科の歩み

昭和 40 年代
- 体育科設立
- 全国高等学校総合体育大会 (陸上競技部…12 種目出場) ※100m、200m で２種目連覇
- 国民体育大会 (陸上競技部…２種目出場) ※100 m で優勝
- 日本・韓国高校大会 (陸上競技部 …100m、200m 優勝)

昭和 50 年代
- 全国高等学校総合体育大会 (陸上競技部…8 種目出場、バレーボール部…４回出場)
  ※200m・400m 準優勝、バレーボール部初出場)
- 国民体育大会 (陸上競技部…４種目出場、バレーボール部…１回選出)
  ※100H 準優勝、バレーボール部は兵庫の一員としてベスト 16 入賞
- 日本・アメリカジュニア大会 (陸上競技…400m 準優勝)
- 全国高等学校選抜大会（バレーボール部…３回出場) ※ベスト８入賞

昭和 60 年～平成６年
- 全国高等学校総合体育大会（陸上競技部…30 種目出場、バレーボール部４回出場)
  ※400H 優勝、三段跳準優勝、バレーボール部ベスト 16 が２回
- 国民体育大会 (陸上競技部…12 種目出場、バレーボール部…３回選出)
  ※三段跳優勝、バレーボール部ベスト８に２度入賞)
- 日本・中国・豪州対抗大会 (陸上競技部…400H で優勝)
- 日本選手権リレー大会 (陸上競技部…出場)
- 全国高等学校選抜大会 (バレーボール部…準優勝し全日本選手権に出場)
- 全国高等学校総合体育大会 (陸上競技…30 種目出場、バレーボール部…６回出場)

平成７年～16 年
- 国民体育大会 (陸上競技部…５種目出場、バレーボール部…3 回選出)
  ※陸上競技部は出場５種目中３種目で３位以上入賞、バレーボール部４位
- 全国高等学校選抜大会 (バレーボール部…２回出場)
- TOTO スーパー陸上競技大会 (200m で８位入賞)
- 日本ジュニア選手権大会 (陸上競技部…4 種目入賞、200m 優勝)
- 全国高校バレーボール選抜東西対抗戦…１名選出
- 第 76 回センバツ高等学校野球大会…初出場でベスト４に
- 国際招待高校野球大会…優勝

平成 17 年～27 年
- 全国高等学校総合体育大会 (陸上競技…12 種目出場、バレーボール部５回出場、バドミントン部…２回出場、柔道部…個人戦１回出場)
- 国民体育大会 (陸上競技部…３種目出場、バレーボール競技…２回選出)
  ※陸上競技部３種目中２種目で第３位以上入賞、バレーボール部、兵庫の一員として準優勝)
- 全国高等学校選抜大会（柔道部…個人戦１回出場)
- 日本ジュニアユース陸上競技選手権大会…三段跳優勝 (大会新記録)

平成 28 年
- 体育科創設 50 周年記念式典挙行
- 全国高等学校総合体育大会（バレーボール部・柔道部…個人戦 66kg 級出場)
- 日本ジュニアユース陸上競技選手権大会…200m、110H 出場

※平成 28 年６月現在

全国高等学校総合体育大会
100m、200m２連覇

バレーボール部
全国高等学校選抜大会準優勝

野球部センバツ　ベスト４

先輩からのメッセージ　　森脇　浩司 氏 (体育科 12 回生・オリックス・バファローズ　シニアアドバイザー)

私は、「自分が活きに感じ、人に元気や勇気・希望を与えられ、社会貢献できる手段を体育・スポーツの世界に見出すこと」を高校時代に教えられました。高校期は自分の体に鞭を打ち、脳を揺さぶることが一番大切な時期。施設・設備・指導者が揃った体育科には、どこの学校よりも条件が整っていると確信しています。体育科であるが故に強くなければならない。これも体育科としての使命だと思います。「結果がすべて」で評価はされます。大切なことは結果に結びつける過程なのです。「結果がすべてではない」と過程の重さを抜きにして言うのは希薄な価値観であると思います。自分を磨くことはもちろん、他を思いやる心の持ちようや組織としてのあり方を学びました。

体育科生に頂いた手紙 （「後輩へ」より抜粋　©ORIX Buffaloes

教育過程

体育・スポーツ指導者の資質養成に必要な専門科目を、３年間で 29 単位履修します。一般科目は体育系大学進学に配慮したカリキュラムとなっていますが、個々の生徒の希望進路に応じた学習ができるよう、選択科目も多く取り入れています。また、入学後は必ず運動部に所属し、競技力向上を目指して放課後の練習に取り組みます。

＜体育専門科目＞

・スポーツⅠ～Ⅴ

新学習指導要領に基づいた内容で展開しています。球技・陸上競技・体操競技・武道などを中心に、高いレベルで専門的に行っています。また、スポーツⅤは野外活動を行っています。夏は海洋実習、冬はスキー実習など、集中的に取り組んでいます。

・スポーツ概論

各専門競技のレベルをより一層高めるために、専攻実技とタイアップしながら、課題を持って研究します。それぞれの競技の歴史や、文化的特性などを学び、より豊かなスポーツライフを展開することができる指導力を身に付けるための授業です。また、身体の構造を学びながら障害予防やテーピング技術などを学びます。

・スポーツ総合演習

スポーツに関する専門知識を学ぶと同時に、指導方法や運営及び管理に関することやスポーツの社会参画に課題研究などを行います。

・専攻実技

それぞれの専門種目の競技力向上を目指して行う授業です。
(陸上競技・バレーボール・バドミントン・野球・サッカー・柔道)

平成 28 年度カリキュラム

第1学年　71回生

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
体育科	国語総合				現社			数学Ⅰ		科学と人間生活		保健	芸術Ⅰ			コミ英語Ⅰ			社会と情報		家庭基礎		スポⅠ	スポⅡ	スポⅢ	スポⅥ	スポ概	ｽﾎﾟ演	専攻実技		総合	HR	ｽﾎﾟⅤ	

第2学年　70回生

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
体育科	現代文B		古典B		日史B			数学A		生物基礎		保健	コミ英語Ⅱ			スポⅠ	スポーツⅡ		スポⅢ	スポⅥ	ｽﾎﾟ概	ｽﾎﾟ演	専攻実技		総合	化学基礎 / マルチメディア探究		〈選択〉教養国語 英語総合 音楽Ⅱ 美術Ⅱ 書道Ⅱ マルチメディア探究		HR	ｽﾎﾟⅤ	

第3学年　69回生

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
体育科	現代文B			古典B		日史B		世史A		コミ英語Ⅲ			スポⅠ	スポーツⅡ		スポⅢ	スポⅤ	ｽﾎﾟⅥ	ｽﾎﾟ概	ｽﾎﾟ演	専攻実技		総合	選① 発展国語 政治経済 生物基礎 発展英語 素描 ソルフェージュ 食品衛生		選② 国語表現 発展国語 数学総合 化学概論 クラフト デザイン 実用書道 情報活用 実践		選③ 国語表現 実用数学 スポーツ マネジメント 発展英語 美術表現 書道表現		HR

体育科の１年

４月　入学式、入寮式、学年遠足
５月　スポーツテスト
６月　総体、文化祭、体育系大学進学説明会 (２、３年)
７月　海洋実習、球技大会、大学見学 (１年)、小高連携事業 (２年)
８月　インターハイ
９月　体育大会
１０月　ゴルフ見学 (３年)
１１月　新人戦、ゴルフ実習 (３年)
１２月　寮生ボーリング大会、東雲寮クリスマス会、東雲寮大掃除
１月　退寮式、生活合宿 (１年)、課題研究発表会
２月　スキー実習 (１、２年)
３月　球技大会、全国高校選手権

東雲寮

体育科は兵庫県下から多くの生徒たちが集まります。そのため、体育科専用の寄宿舎があります。それが東雲寮です。体育科職員が舎監として監督し、共同生活を通して、他人を思いやる心や責任感、自立心など、今求められている人間としての資質が養われます。さらに専属の栄養士によって管理された食事が３食提供され、よりレベルの高いアスリートにしてくれます。また、寮内の規律や目標などは、３年生の代表者が寮長となり、各役職の担当生徒が考え、他の寮生に伝えていくという自主性を重んじた仕組みになっています。